

学校法人 鶴岡学園 北海道文教大学

北海道文教大学大学院 北海道文教大学附属幼稚園
北海道文教大学明清高等学校


新年度を迎えて

(平成三十年五月九日)

理事長 鈴木武夫

新

しい年度を迎え、新しいメンバー、新しい力が加わりました。学校法人・教育組織というものは、新入生の若い力で生命力が更新され、新しい教職員の加入で新しい教育力が生まれます。

北海道文教大学並びに大学院の入学式では、「清正進実(せいせいしんじつ)」という建学の精神に加えて、自分を育てる言葉・自分を育てる本・自分を育てる人との出会いについてお話ししました。

明清高等学校では「建学の精神・清正進実」に加えて、精神のよりどころとしての保護者の方への感謝の心を大切にして学んでいただきたいということをお話ししました。

北海道文教大学も開学二十年目を迎えて新しい学長に舵取りをお願いすることとなりました。そこで学長の引継ぎに際して確認されたポイントにつきまして、少し説明を加えることによって学園関係の皆様と共に、今後の方向につきまして目標を共有したいと考えます。

一、教職員一丸となって「質の高い教育」を目指すこと。大学の社会的責任とは、高等教育と研究の分野で社会に貢献することであり、そのためには教職員一同が一丸となつて質の高い教育研究を学生に提供しなければなりません。

二、安定した財政のもとで質の高い教育を施し、面倒見の良い教育を実践すること。

三、そのため学生生徒の確保に最善の努力を傾注すること。面倒見の良い大学であるとの社会的評価を得ることが肝要である。

において新設学科設置等の将来展望を実現しなければなりません。

五、学生、生徒、園児と保護者の満足度を高めること。

六、高校・幼稚園の改革を円滑に進める。

七、同窓会、後援会、校友会との密接な協力体制を固める。学園伝統の同窓会「つの会」と本学の後援会、PTA、父母の会の力を学生生徒園児のために結集する。

八、教授会の円滑な運営に努力する。

九、人件費の平等性を確保し、大胆な人事交流を図る。理事長、学長のガバナンスのもとに、学内の合意形成及び意志決定の迅速化計画推進力の強化を図る。教職員の業務分担責任の度合いに応じた処遇を確保する。

十、施設設備の利活用と環境整備に常に心を配る。

十一、就職・国家試験百パーセント合格を目指す。快適な学習環境のもと、キャリア形成支援教育の一層の充実を目指す。

十二、時代の変化を先取りした教育改革の実施。

十三、地域に対する創意的な貢献。昨年度策定した「教育百年ビジョン」を具現化する取り組みは、粛々と実行に移されなくてはならない。また、「地域に開かれた知の拠点」として、地域と社会の要請にこたえて、生涯教育・社会貢献活動・自治体との協働研究などに創意的に取り組むことは本学のおおきな使命であります。

学園関係の皆様におかれましては、それぞれの部署にあって将来展望を共有して、目標の実現に邁進することを誓い合うことといたします。

就職力宣言

二〇一八年三月卒業生の
就職活動状況について

企業の採用意欲が高まる中、学生にとって有利な売り手市場が続いています。人気企業を志望する学生が増え、競争率はむしろ上がっている傾向があります。「売り手市場なら、自分も人気企業の内定がもらえるかも!」という心理が作用しているのでは、と思われる。又、このような状況でもいい話しか聞こえてこない、十分な準備をせずに就職活動に入る樂觀モードの学生も少なからずおり、二極化が強くなりました。

就職課では職員それぞれに学科担当者を決め、学科の就職担当教員、ゼミの教員と連携して学生一人一人の状況を把握し、きめ細かな支援を行っています。こうした取り組みが就職率に表れているのだと思います。

二〇一九年三月卒の就職活動も売り手市場となっていますが、勘違いをしないようにエントリーやセミナー参加、ES提出を効率的にこなし、選考開始後に苦戦しないためにも、大手から中小企業まで、業界を絞り過ぎない企

業探しが必要です。重要になります。

国際言語学科

企業各社は、インターンシップ・業界研究会・業務適性診断等を紹介して意欲的な採用活動を開始しました。三月からは札幌ドームを皮切りに、合同企業説明会から、各企業の単独企業説明会へと推移しました。

その結果、先行母集団(第一次内定集団)として五月〜七月の三か月間にホテル・運輸・IT関連・小売業を中心に内定者を輩出。特に「外国人インバウンド需要」拡大から、新千歳空港関連企業からの内定が特筆されます。

九月以降、第二集団向け支援対策として、「リ・スタートセミナー」・「学外就活スペース(札幌駅北口)講座」を開催。後半戦は不動産・自動車関連・学習支援業等、学生個々の希望に近い企業とのマッチングが成立し内定獲得に至りました。

今年も多様な業種・職種を求める学生に対し、質・量共に選択肢が増える情報量を確保し、就職支援

に努めて参ります。

健康栄養学科

今年度の就職活動は専門職資格を生かし、果敢に民間企業に対するチャレンジを試みました。事前対策として業界・企業研究、過去の実績調査、インターンシップ等により民間企業の就職活動前倒しに対応しました。その結果、前半戦は食品・菓子製造業・大手ドラッグストア等の内定を四月〜六月の間に獲得し、年々早まる採用活動に対処することが出来ました。学生個々の探求心と意識向上が民間企業内定に繋がりました。

後半戦は実習で培った専門知識を活用し、病院・高齢者施設・道内食品製造企業・給食委託会社等への就職活動を中心に活動しました。特に例年給食委託会社を希望する学生が多いため、主要会社の説明会を開催し、各企業の特長を把握するだけでなく、実務業務の実態を把握することにより、ミスマッチの防止に努めました。

学科との連携をより強化し、個別面談を中心に支援を行ったことで、昨年度に引続き年度内に全員が就職が決まりました。

看護学科

平成二十九年度の看護師求人状況は、道内・道外とも求人数が減少

する中で、競合する大学からの卒業生が増えていることから、厳しい活動となることが予想され、特に札幌市内の総合病院を希望する学生に対しては、慎重に応募先を選定するよう指導を行いました。

進級直前の三月に「マナー講習」と「小論文対策」に力を入れたキャリア支援講座を開催し、また札幌市で行われた病院合同就職説明会に参加して、各医療機関から直接情報収集を行いました。さらに道内外を問わず、早い段階で希望する病院のインターンシップに参加する学生の増加が見受けられました。

早期の就職活動を指導した結果、七月末までに約七〇%の学生が内々定を獲得し、第一志望先で不合格となるケースも、前年に比べ減少させることが出来ました。学科と連携した指導が功を奏し、内定率は常に前年を上回るペースで推移し、七期連続して就職率一〇〇%を達成出来ました。

理学療法学科・

作業療法学科

理学療法学科・作業療法学科ともに、札幌圏の養成校(大学)が増えた影響から、ここ数年来就職活動における競合が厳しさを増す環境となっております。両学科向けの道内医療機関からの求人が横ば

いの状況が続き、特に札幌圏での求人数が減少傾向のため、札幌市内で就職を希望する学生は、内定獲得に時間が掛かることが予想されました。

このような状況から、早期の就職活動に備えるため、まず三月下旬に、新四年生全員を招集して合同就職講座を実施いたしました。更に八月下旬には採用実績のある病院を中心に七十一箇所の施設を学内に招き、「PT・OT合同就職説明会」を開催し、本格的な就職活動に入りました。参加した医療機関への就職状況は今年も順調で、約四割の学生が当該施設の内定を獲得しました。

就職環境が厳しさを増す中、両学科とも前年並みの内定率で推移し、最終的にはそれぞれ希望者全員の就職を決定することが出来ました。

こども発達学科

こども発達学科の就職活動は、民間企業からスタートしました。内訳は金融・保険・不動産・小売業等、早めの目標設定と行動力が実を結び六月迄に内定を確保しました。

社会福祉系の求人募集は例年より早まり、八月下旬から支援員の内定が決まりました。その後、十二月までにほぼ完了。数量的にも内

定者全体の十三%となり年々増加傾向にあります。

専門職分野では幼稚園教諭・保育士・小学校及び特別支援学校教諭の内定が順調に推移しました。今年度は、幼稚園教諭希望者が増え、保育士と肩を並べる程の内定者数となりました。また、保育士求人では事業所内保育(企業内保育)が急増し、保育士を求める環境変化が形となって現われました。

こども発達学科の就職先が多様化する中、学生個々の資格を活用できる就職先を、希望者全員決定することが出来ました。



就職率【2017年度全学平均】

就職力で、**99.6%**
圧倒!

2018年5月1日現在(526名/528名 就職決定者/就職希望者)

 全国 第**19**位^{※1}  道内 第**1**位^{※2}

※1) 朝日新聞出版AERA MOOK「就職力で選ぶ大学2018年版」より。全国の卒業生数300人以上の国公立私立大学が対象。 ※2) 道内順位は本学独自集計。

見つけた「未来」を「現実」に。

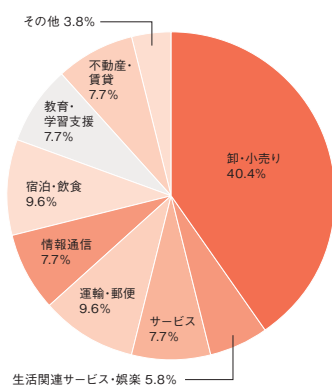
←次ページに「学科別就職データ」「各国家試験等合格率」を掲載!

外国語学部
国際言語学科

就職率 (2018年5月1日現在)

96.4%

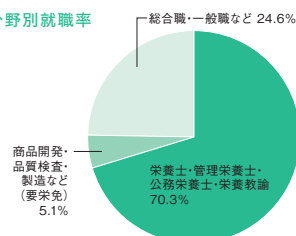
分野別就職率

人間科学部
健康栄養学科

就職率 (2018年5月1日現在)

100%

分野別就職率



管理栄養士国家試験 合格者数 受験者数129名

122名

道内 第1位
全国 第9位
合格率 94.6%
(全国平均60.8%)

道内新卒合格者の2.9人に1人が本学学生

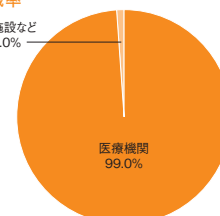
人間科学部
理学療法学科

就職率 (2018年5月1日現在)

100%

9年連続

分野別就職率



理学療法士国家試験 合格者数 受験者数101名

97名

道内 第1位
全国 第1位
合格率 96%
(全国平均81.4%)

道内新卒合格者の5.2人に1人が本学学生

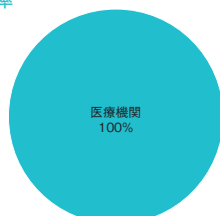
人間科学部
作業療法学科

就職率 (2018年5月1日現在)

100%

8年連続

分野別就職率



作業療法士国家試験 合格者数 受験者数46名

45名

道内 第1位
全国 第8位
合格率 97.8%
(全国平均76.2%)

道内新卒合格者の5.4人に1人が本学学生

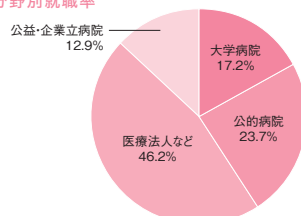
人間科学部
看護学科

就職率 (2018年5月1日現在)

100%

7年連続

分野別就職率



看護師国家試験 合格者数 受験者数97名

97名

「看護師」の高い合格率と多数の合格者数
合格率 100%
(全国平均91%)

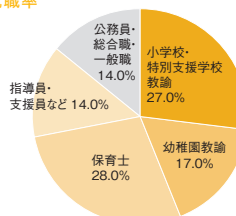
人間科学部
こども発達学科

就職率 (2018年5月1日現在)

100%

4年連続

分野別就職率



免許・資格取得者数 100名/100名 就職決定者/就職希望者

小学校教諭一種免許状 55名
幼稚園教諭一種免許状 98名
特別支援学校教諭一種免許状 79名
保育士資格 66名

教員採用試験 一次試験突破 二次試験合格・採用
29名受験 89.7% 12名
採用率 93.1% 5名 1名 32名
就職決定者の3.1人に1人が地方公務員

就職データ経年比較表(2014～2017)

	就職率	国試合格率			
		管理栄養	理学	作業	看護
2014	99.4	85.4(55.7)	98.8(82.7)	91.7(77.5)	96.8(90.0)
2015	99.6	75.8(44.7)	92.2(82.0)	100(94.1)	96.9(94.9)
2016	99.8	80.0(54.6)	100(90.3)	100(83.7)	96.4(88.5)
2017	99.6	94.6(60.8)	96.0(81.4)	97.8(76.2)	100(91.0)

※()内は全国平均

平成30年4月 新学長就任

4月1日より、鈴木武夫前学長の後任として、北海道文教大学の学長として務めることになりました渡部俊弘です。

私は、昭和27年8月25日に北海道沙流郡門別町(現・日高町)富川に生まれました。北海道苫小牧東高等学校を卒業後、東京農業大学短期大学部栄養科を経て、同大学農学部栄養科学科に編入学、昭和52年には、同大学大学院修士課程農芸化学専攻に進みました。そして、昭和54年に大学院を修了後、北海道文教大学の前身である北海道栄養短期大学の食物栄養科に勤めました。

東京農業大学農学部では栄養科学研究室で、タンパク質の栄養評価に関する研究を行い、大学院では痛風の原因がタンパク質、アミノ酸の代謝異常に関係するかどうかを究明する研究を行っていました。

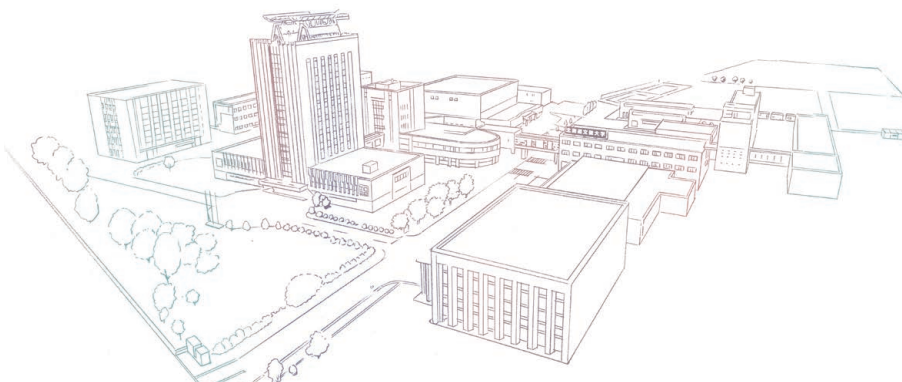
北海道栄養短期大学に勤めてからは、道内各地の栄養調査や女子短大生に対する食品の意識調査に関する研究を実施するとともに、女子卓球部の監督を務め、北海道学生選手権団体優勝に導きました。さらに、当時、いち早く中国からの留学生(李宏宇 食物栄養科26期)を獲得し、昭和63年、平成元年と2年連続で全日本学生選手権優勝に導きました。

そして、平成元年、東京農業大学が網走にオホーツクキャンパスを開学することとなり、母校からのご縁で、同年4月より東京農業大学生物産業学部食品科学科(現・食香粧化学科)に着任しました。東京農業大学生物産業学部ではボツリヌス毒素複合体の構造と機能の解明をはじめとした研究と教育を通じ

て、多くの学部生や大学院生を世に輩出してきました。その一方で、網走の地域産業活性化を目的に、オーストラリア原産の走鳥であるエミューを新しい畜産資源として地域に導入し、生産・加工・流通・ビジネスを通じた産業振興に関する研究プロジェクトを立ち上げました。この活動は今で言うところの「6次産業化」ですが、当時は、そのような言葉もなく、マスコミに取り上げられるなど世間の耳目を集め、内閣府の「地方の元気再生事業」にも採択されました。さらに、このプロジェクトでは、エミューの脂質の特性を活用した「モイスチャオイル」、卵黄や卵白による特徴的な食感を取り入れた「生どら焼き」など、多くの商品を産み出し、地域の産業振興に貢献してまいりました。そして、平成26年には、東京農業大学副学長、翌年より学校法人東京農業大学理事に就任し、定年退職まで、東京農業大学の大学運営に努めました。

この度、縁あって、10年間お世話になった北海道栄養短期大学を前身とする北海道文教大学の学長という重責を担うこととなりました。北海道文教大学の母体である鶴岡学園には、「清正進実」という創設以来の精神が脈々と受け継がれて

います。私は、この精神と前学長が培ってこられた方針を継続しながら、私のこれまでの経験を活かし、さらに教育と研究の質を高めていきたいと考えております。皆様のご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。



— 認証評価を受けて —

わが国では18歳人口の減少と大学入学定員枠が以前より増えたことにより、かつては狭き門であった大学も、大学を選ばなければどこかに入れる状況となりました。このため、受験生の負担が減った反面、大学入学者の学力低下および大学卒業者の「学力」低下が指摘されています。また、近年、グローバル化の進展に伴い、大学教育の質においても国際的な比較がされる時代になっています。このため、大学教育の社会的、国際的な評価を高めるため、大学教育における質的向上についての模索が続いています。

このような流れの中で、平成16年度よりわが国の各大学は、7年毎に外部機関による認証評価の受審が義務付けられることとなりました。認証評価の目的は、大学教育の維持水準を図り、その目的及び社会的使命を達成するため、当該大学における教育研究活動等の状況について評価を行うこととしています。

外部機関の大学基準協会による認証評価を、本学は第1サイクルが平成22年度、第2サイクルを平成29年度に受審し、結果はいずれも適合と判断されました。なお、このたびの第2サイクルの認証評価

の受審については、実地調査の様子や本学の内部質保障システムのサイクル図について、前回の文教広報36号で概要を紹介しました。その後、本学独自の外部評価として、今年度からは外部評価委員会による外部評価をスタートさせ、本学の教育について外部の意見を反映させることとしています。

平成30年度からは認証評価が第3サイクルに入ります。これまでの第2サイクルでは、内部質保障システムとして、PDCA（P計画・

D実行・C評価・A改善）が十分機能しているかが評価対象でした。第3サイクルでは内部質保障システムが十分機能しているかは勿論、その大学が将来に渡って存続できるかの独自性の視点が加わりました。各大学が差別化を図っているか、個性や強みは何かの独自プログラム、またグローバル化時代に対応した大学の国際化、大学の地域貢献や就職実績、社会に役立つ研究成果、適正な定員管理など、大学としての生き残り策を明確に打

ち出しているかが重視される予定です。

本学もこれからは認証評価の第3サイクルを意識した取組みが求められます。これまでの教育研究活動の成果である大学院研究科の増設、国家試験等の高い合格率、全上位にランクされる高い就職率など、独自性や強みを活かしつつ、時代や社会のニーズを敏感に感じ取りながら、教育の拠点としてさらなる充実を目指すこととしています。



図書館新施設（ラーニングcommons、記念講堂）

2017年3月に、ラーニングcommonsが場所を変え、座席数も大幅に増えて、開放的な空間に生まれ変わりました。椅子や机を自由に動かすことができるので、学生

たちは使いやすいようにレイアウトを変えながら利用しています。定期試験や国家試験前にはホワイトボードを使用して、お互いに問題を出し合い勉強している姿が多く見られます。

このようにラーニングcommonsでは、ディスカッションしながら利用する場所として活用されています。

また、ラーニングcommonsの隣には、ガラスで仕切られたグループワークルームもできました。ラーニングcommonsと比べ、ゼミでの討論や発表、ガイダンスなどで利用されています。予約がない場合は、自由に使うことができます。

プロジェクトも用意していますので、ラーニングcommonsとグループワークルームではパソコンを利用

した発表の練習なども行うことができます。

さらに、鶴岡記念講堂の一部が図書館のスペースとなり、静かに勉強する場所として利用されています。

ラーニングcommonsの話し声が気になるという場合や、集中して試験勉強をしたいという方におすすめの場所です。なお、この場所には、道内の大学でもほとんど所蔵していない1,500冊からなる『四庫全書』が置かれています。

このように、グループで勉強する場所と静かに勉強する場所がきちんと整備されているので、新入生からも利用しやすいとの声が聞こえてきます。

本学図書館の入館者数は、道内の私大図書館の中でもトップクラスです（平成29年度の入館者は21万人超で、前年より約2万人増）。今回の改装によって図書館が、より便利で勉強するのに最適な場所になったということが数字に表れたと思います。



ラーニングcommons利用風景



グループワークルーム内でのガイダンス風景



静かコーナーにある四庫全書

熱い抱負！

文教元気印



Campus Report

しっかりと勉強に
打ち込む4年間に。



国際言語学科1年
東館 ななみ さん
(札幌啓成高校出身)

いつか、青年海外協力隊の一員として、自分のもっている知識や技術を発展途上国の人々のために役立てたい。それが、私の夢です。北海道文教大学の国際言語学科を進学先に選んだのは、夢の実現に近づくには、語学を身につけるだけでなく、さまざまな国の歴史や文化、国際関係などを幅広く学ぶことが大切だと考えたからです。

在学中の目標は、難関といわれる英検1級と世界遺産検定2級に合格すること。さらに、中・高等学校教諭一種免許を取得することです。そのために、初心を忘れず、しっかりと勉強に打ち込む4年間にできるよう努力していきます。

気持ちのいい環境で、
楽しく学んでいます。

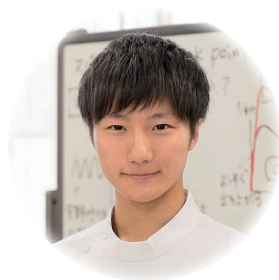


健康栄養学科1年
中野 綾乃 さん
(札幌清田高校出身)

高校時代に、給食の大切さに気づき、管理栄養士という仕事の重要性について考えるようになりました。食と栄養のスペシャリストをめざすなら、その分野で長い伝統と実績のある北海道文教大学がいいと思い、入学しました。国家試験合格率の高さも、この大学に決めたポイントです。ゆったりとしたキャンパスはとても気持ちよく、勉強に集中できる静かな環境や充実した設備が気に入っています。

まだ1年生なので授業は基礎の段階ですが、「解剖学」など、大學生になって初めて接する学問が多く、毎回ワクワクしています。4年間楽しく学び、目標の管理栄養士資格を必ず取得します！

目標に向かって充実した
毎日を送っています。



理学療法学科1年
川岸 勇輝 さん
(岩見沢東高校出身)

小学生の頃からずっと運動部に所属していたので、理学療法士は身近な存在でした。私自身もヒザにケガをしたときに、お世話になったことがあります。そんな環境や経験が、理学療法士にこれが抱きつきかけになりました。

正直なところ、北海道文教大学は第一志望校ではありませんでした。入学を決めるまではずいぶん悩みましたが、ずば抜けた国家試験合格率や実績、大学の評価、先生方の評判などを多方面からお聞きし、ここで学ぼうと決意しました。いまは、北海道文教大学で間違いなかったと思っています。すばらしい先生方、先輩たち、仲間たちと、目標に向かって充実した毎日を送っています。

卒業生から新入生へ
受け継がれるメッセージ



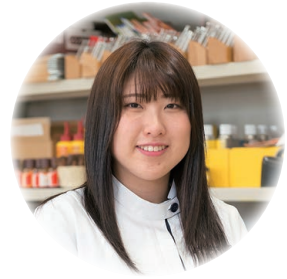
人間科学部
こども発達学科 助手
國行 椎名

平成29年度
こども発達学科卒業 →
平成30年度
学校法人鶴岡学園 入職

私は今年の三月に卒業し、今はこども発達学科の助手として働いています。私は4年間で保育士、幼稚園教諭、特別支援学校教諭の免許を取得しました。三つの実習に行き、正直忙しい時期もありました。ですが、こどもたちや、現場の先生方と実際に関わることが、保育・教育を学ぶ上で重要だと身をもって感じました。附属幼稚園や、近隣の幼稚園でのボランティアにも色々参加してきました。その度に「こうやって関わるといいんだ！」「ここに気をつけるんだ！」と新しい発見がたくさんあり、楽しく学んでいくことができます。

今助手として、誰かのために一生懸命に何かするという仕事にやりがいと誇りを感じて働いています。就職が終わりではなく、尊敬する先生方からまだまだ学び続け、色々なことに挑戦して成長していきたいと思っています。新入生の皆さんも、これから先たくさんの楽しいこと、大変なことがあると思います。どんな時も自分が成長するチャンスだと思い楽しみながらチャレンジしていただきたいと思います！

新入生より



作業療法学科1年
西村 優花 さん
(旭川永嶺高校出身)

同じ道を志す仲間たちと、夢を実現。

作業療法学科のある大学が道内では数少ないなかで、北海道文教大学がいちばん自分に合っていると思い、受験しました。もともと医療系の仕事に興味があったのですが、いろいろ調べていくうちに作業療法士のことを知り、それをめざすなら北海道文教大学がいちばん、というふうに的を絞っていきました。おもな大学のパンフレットやオープンキャンパスもじっくり比較したうえでこのとです。

嬉しかったのは、入学してすぐに新入生宿泊研修があったこと。人見知りの私にも、たくさんの方たちができました。そして、同じ道を志す仲間たちと4年間一緒にがんばっている、という心強さをわかちあえました。作業療法士になる夢は、もう夢ではないと感じています。



看護学科1年
越川 裕綯 さん
(石狩南高等学校出身)

毎日が楽しい刺激でいっぱいです。

看護師に必要な専門知識や技術にとどまらず、確かな判断力や適切な行動力にもすぐれた看護師になるには、北海道文教大学で学ぶのが最善ではないかと考え、入学しました。とてもまじめな大学というイメージもあって、はじめのうちは少し不安でしたが、新入生宿泊研修で個性ゆたかな仲間たちと知りあい、楽しい先輩方とも仲良くなれたことで、最高の大学生活をスタートできたと思います。

いまは高校時代までとは違う新しい学びに接し、毎日が楽しい刺激でいっぱいです。ずっと想いつづけてきた看護師になるという夢の現に向けて、積極的な姿勢を忘れずに勉強していくつもりです。



こども発達学科1年
伊藤 優花 さん
(札幌第一高校出身)

小学校教諭をめざして、幅広く学びます。

こどもとかかわる仕事のなかでも、とくに小学校の教員になりたいと考えていました。北海道文教大学のこども発達学科では、幼稚園教諭一種免許と保育士資格のほか、小学校教諭一種免許または特別支援学校教諭一種免許のどちらかを取得できます。つまり、こどもの教育に関する専門知識や技術を、それだけ幅広く学べるということです。

こどもをとりまく環境がますます複雑化していく時代だからこそ、より豊富な知識や柔軟な対応力をもった教育者が求められるようになると思います。私もそうした心構えを忘れず、しっかりと役に立てる小学校教諭になれるよう、楽しく、真剣に勉強していきます。



学校法人鶴岡学園事務局
企画部企画課
佐々木 憲吾

平成29年度
国際言語学科卒業 →
平成30年度
学校法人鶴岡学園 入職

今年の3月に国際言語学科を卒業し、4月から事務局企画部企画課で働いています。

大学を卒業した今になって思うのが、月並みですが、学生生活の4年間というのは、想像以上に短いということです。

私は、ボランティアやアルバイト漬けの長期休暇、留学に学会発表、恋愛など、4年間で沢山の経験をしました。もちろん勉強も……それなりにしていましたよ！

大学での勉強は言うまでもなく大切ですが、しかし、新入生の皆さんの身の回りにも魅力的なことが沢山あるかと思っています。そこで色々な経験を積むことは、何事にも代え難いものです。自分のやりたいと思うことは、極力やるようにしてください。すごい物事をやりとげるといふ意味ではなく、なにか自分にとって夢中になれるものであればなんでもいいです。この先、こんなにも自由を謳歌できるのは大学生の間だけです！人とのつながりを大切にしてください。知的好奇心を大切にしてください。できれば海外へ留学・旅行して異国の文化に触れてください。きっと、大学を卒業してから大切な財産になりますよ！ご入学おめでとうございます！後輩たちの活躍に期待しています！

ニュージーランド・ティマル市(恵庭市の姉妹都市)へ短期留学してきました



春とはまだ名ばかりの北海道ですが、春の短期留学プログラムを終えた5人の国際言語学科学生が先日、ニュージーランドより帰国しました。恵庭市の姉妹都市であるティマル市に1か月間滞在し、午前中は現地の大学の英語コースで文法等の4技能を学び、午後はアクティビティとして現地の観光地や博物館を巡るというプログラムです。

「留学はどうでしたか?」「海外は初めてだったのですが、すごく新鮮でした!」「海が近くて、学校から10分くらいだったので、何度も行きました(夏だったし)」「オマルー (Oamaru) のSteampunk HQというテーマパークがおもしろかった!『100年以上も前の人が想像した未来社会』というコンセプトで、いろんな“未来の機械”が並んでました」「美術館や植物園にも行って、ニュージーランドの歴史やマオリ族の文化について勉強しました」「滞在中、恵庭市とティマル市の姉妹都市締結10周年の記念式典があったんですが、なんとそこで恵庭市長のスピーチを自分たちが通訳する…ということになって、すごく緊張したけどしっかりと役目を果たしました!」「そうそう、先生、あっちで野生のアザラシとペンギンを見たんですよ! かわいかった~」「そういえばキックボードに乗っている

人がすごく多かったです! 坂ばかりだったからかな?」……彼らの話は尽きません。けれども全員が口を揃えて言うことは「また行きたいです、しかも次はもっと長く!」。

次はみなさんはいかがですか。ぜひお待ちしております。



■健康栄養学科

前進する健康栄養学科の取組み

新年度を迎えて2か月。現在、健康栄養学科では、教職員が一丸となつての取組みにより大きな果実を得るとともに、たくましい新芽が大きな葉を広げようとしています。

大きな果実は、管理栄養士国家試験の合格率が飛躍的に上昇したことです。一昨年より20%、昨年より15%アップの合格率95%という素晴らしい成果を卒業生が残してってくれました。これまでも教職員は、国家試験の合格率向上のため、対策授業や学習指導など学生支援に努めてきました。その成果として、少しずつ改善の傾向を示していましたが、今年は一気に大きな果実として結実を観ることができました。合格率の向上は、管理栄養士を目指す在学生の学習にとって大きな励みとなっています。

たくましい新芽は、病院等医療機関で行う臨地実習の実習先として、東京都など首都圏の国立センター病院等を新たに加えたことです。道内にも北海道大学病院や手稲溪仁会病院など立派な病院があります。しかし、150名の学生を収容するには十分とはいえません。やむを得ず中小の病院での臨地実習が多くなり、学生が目指す管理栄養士の下での充実した実習の妨げとなっていました。

そこで、今年度から優れた管理栄養士業務が展開されている国立国際医療センター病院等6病院に、大学の予算で17名の実習生を派遣することにしました。

そこでは、御茶ノ水女子大、日本女子大、女子栄養大および東京農大などの学生と、同じ内容の臨地実習を経験してまいります。学生が経験したことは、臨地実習終了後の報告会において3・4年生の前で発表してもらい、成果の共有化を図ってまいります。また、オープンキャンパスでも、管理栄養士を目指す高校生の前で充実した臨地実習を紹介していきます。



理学療法国家試験が終わり、30年度がはじまりました！

平成29年度理学療法国家試験は30年2月25日に行われました。国家試験の結果は、全員合格ではなかったのですが、現役卒業生合格率96%でした(全国は87.7%)。30年度为国家試験も学生と教員が一丸となって全員合格を目指します。

30年度の当学科の学生数は1年生108名、2年生94名、3年生84名、4年生105名の合計391名となり、多くの学生が有意義な大学生活をおくっています。

1年生は入学後、早速、北湯沢にて4月9、10日の1泊2日で宿泊研修を行いました。1日目の研修では大学のオープンキャンパスの宣伝ポスターを各グループに分かれて作製しました。新しい仲間と理学療法学科を宣



3年生の日常生活活動学実習の様子

伝するためにどのようなデザインが良いのか、また宣伝フレーズはどうするかなどのディスカッションを行いました。宿泊部屋で新しい友人と有意義な時間を過ごしました。1年生は慣れない大学の勉強を頑張りながらも、部活動、サークル活動にも参加して、大学生活を謳歌しています。

2年生は実習科目、3年生は専門科目の勉強、4年生は臨床総合実習と卒業研究に分かれて勉強をしています。卒業研究は学生各々が研究テーマを持ち、大変活気ある中で行っています。

今年度の理学療法学科教員は21名で、教員全員が専門性を生かした基礎から臨床へと系統的なカリキュラムとなっています。さらに理学療法士の教員は、様々な疾患の急性期から生活期まで、年代でいいますと乳幼児から高齢者まで精通した専門家が揃い、豊富な臨床経験を生かして教育を行っています。開設して13年目を迎えた理学療法学科は、社会のニーズに応えるべく充実したカリキュラムとなっています。また有意義な学生生活を送ることができる良い環境となっています。



2年生の生理学実習の様子



1年生の生理学講義の様子



4年生の卒業研究の様子

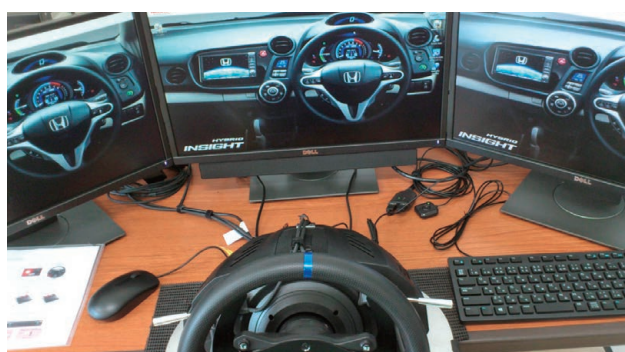
ドライビングシミュレーター～自動車運転のリハビリテーション～

作業療法は、日常生活活動・仕事・趣味などの、生活行為に焦点を当てたリハビリテーションです。自動車運転も重要な生活行為の1つです。

自動車運転には高度で複雑な機能が必要とされます。高齢者や、認知症・てんかんなど運転に支障のある疾患をもつ方による交通事故が社会問題となっており、リスク認知を含めた安全教育やリスクを最小限にするための対策が求められています。自動車運転の訓練は作業療法士が担当します。

そのような背景を踏まえ、HONDAが作業療法士などとともに開発したセーフティナビのドライビングシミュレーターを本学実習室に導入しました。運転復帰を目指しているリハビリテーション中の方の評価や訓練をサポートするためのソフトも組み込まれています。

今後、導入する病院も増えていくと思われますが、本学ではまず学生のうちにこのような新しい機器の使用方を学ぶことができます。



看護学科1年生 大学生活を楽しんでいます！

看護学科1年生は、北海道文教大学に入学してから3か月が経ちました。

最初の頃は緊張していたようですが、最近では休み時間になると友人同士で楽しそうに過ごしている姿が見受けられます。数名の学生に大学生活に関するインタビューをしたところ、「大学生は、高校生の時よりも自由はあるけれど、誰も注意してくれないので、責任を持って行動しなければならないと思います。」「高校とは異なり、自分の考えを求められる機会が多いからまとめるのが大変です。」等、高校と大学の違いを実感する声が多く聞かれました。一方で、ひとり暮らしをしている学生からは、「生活のリズムを組み立てるのが難しい。」「ひとりで家事をすることがとても大変で、今まで当たり前のようにやっていた親に感謝したい。」等、ひとり暮らしを通して、生活や家事の苦勞と親への

感謝を感じていました。寂しさもあるようですが、自宅に大学の友人を招いて楽しい時間を過ごすこともあるそうです。

今後、看護の専門科目の課題や実習で辛くなる時もあるかもしれませんが、そんな時は、新たに出来た友人たちと協力しながら、乗り越えて欲しいと思います。大学生活はあっという間に過ぎるので、「看護師になる」という目標に向かって充実した大学生活を送って下さいね。



「保育演習室2での授業－模擬保育－」

昨年度から開設された保育演習室2は、授業をはじめボランティア活動、表現スキルアップ講座などに使用されています。そのなかの一つとして、「こども学総合演習Ⅱ」（ゼミ）では近隣の認定こども園「幼稚園あそび」の協力を得て、幼児3・4・5歳児各10～15名を招待し、3年生22名がグループごとに「模擬保育」を7回行いました。「自由あそび」の指導案作成と環境設定をする模擬保育です。大学の演習室を保育室に見立てて保育を行うこの演習では、学生の主体性が重要になります。

学生たちは、保育の目標に沿ってこどもの「やりたい気持ち」（意欲）をどのように引き出すか、「楽しい思い」（興味関心）をどのように表現させるか、「楽しかった」（達成感）を持たせるにはどうしたらよいかを計画・実行し、目の前のこどもの心と体の動きから判断しなくてはなりません。保育とは単にこどもと一緒に楽しく遊ぶのでは無いことを実感することができました。そこに保育の難しさとやりがいの一端を見出すことが出来たようです。園からは「こどもたちが楽しみにしている」とのお声をいただき、学生たちの意欲を高めることができました。こどもたちのパワーに助けられる実践的な授業です。



さかなつり・ボーリング



ビニール風船作成・飛ばそう



おりがみ

地域との積極的な連携・融和を継続中！

生徒の力で、地域に元気を

明清高校には進路の夢の実現にむけて、普通科の文理選抜と人文特進、食物科の調理製菓の3コースが設けられており、進学や就職で実績をあげていますが、特に本校での特色ある教育といえる人文特進コースのこども・保育プログラム、サッカープログラム、そして食物科での教育活動を活かし、地域との連携・融和を実践しています。例えば、園芸クラブとこども保育プログラム生徒の「通学路沿線花壇整備」、同じくこども保育プログラム生の真駒内養護学校との交流授業、サッカープログラム3年生の藤の沢小学校体育授業でのサッカー指導という「ゲストティーチャー交流会」、サッカープログラム2年生による地域住民対象学校公開講座でのファミリーサッカー教室、食物科1年生の石山地区老人ホームへの敬老の日「いなり寿司・おはぎ」昼食提供、食物科3年生の町内高齢者食事会への「ヘルシー幕の内弁当」提供、そして地域ボランティアとしての男子サッカー部による町内高齢者住宅での除・排雪作業です。また、DANCE部や吹奏楽部、製菓部での地域イベント参加や老人ホーム訪問などもあり、生徒と学校が一体となって継続した地域貢献を実践中です。

製菓部「石山夏まつり出店」 3年 小野田凌我

昨年7月、石山地区商工会の依頼を受けて、啓北商業高校とのコラボレーションで石山地区の夏まつりに参加させていただきました。製菓部では販売用に焼き菓子300個を作りました。完成品を300個焼くというのは想像していたよりも時間がかかりました。とても疲れて、かなり大変だったことを覚えています。啓北商業さんがクオリティの高いPOP広告を作ってくれ、このおかげで焼き菓子を買ってくれるお客さんが増え、とても感謝しています。当日は啓北商業の生徒と協力して接客を行ない、時間はかかりましたが何とか300個を完売することができました。達成感が大きく嬉しかったです。いろいろな経験ができましたし、少しでも明清高校製菓部の名前を広められたので良かったです。11月には藤野地区での子育てサロンフェスティバルへも藤野地区社会福祉協議会の依頼を受けて子ども達へのお土産用クッキーを焼き、ボランティア部の生徒と一緒に子ども達の遊び相手やお手伝いをおこないました。



吹奏楽部「老人ホーム 訪問演奏」 3年 鈴木綾乃



吹奏楽部は藤野地区の特養老人ホーム「らいらく」から1年に2回ほど演奏依頼をいただいて訪問演奏をしています。老人ホームの皆さんはとても優しく、いつも手拍子や演奏曲を口ずさむなどして楽しんでくださっているので、私たちも笑顔で楽しんでいただけるよう練習に力を入れています。3月には近隣の南陵高校吹奏楽部と合同練習を行ないましたが、他校生徒との練習は新鮮で、自分たちの欠点とともに良い部分も発見できました。地域の方々と直接に接する機会は少ないのですが良い経験だと思っています。

男子サッカー部「除雪ボランティア」 2年 地藏龍聖

私は今冬の除雪ボランティアに参加してとても大切なことに気づかされました。1つは仲間との協力の重要さで、今回の除雪も範囲が広く雪量もあったので仲間との協力がないとできませんでした。そして2つ目は、ボランティアをして得た達成感と満足感です。3軒ほどで除雪をしたのですが、玄関横等に溜まっていた雪がなくなり作業が終わった時に住民の方から感謝の言葉をいただき、やりきった達成感と満足感で一杯になりました。ボランティアで相手も自分もとても良い気持ちになることを改めて実感したので、今後も人の役に立ちたいと思いました。



附属幼稚園の「親子レク」

附属幼稚園では、例年、5月の中旬に「親子レク」を行っています。この時期は、入園、進級後の子どもたちが、新しい生活に慣れ、友達とのかかわりも広がります。こうしたイベント開催をとおし、子どもたちの生き生きした姿をお集まりの方々を知っていただくと共に、新しいクラスになった保護者同士も親しくなっていきたいとの願いもあつての取り組みです。

今年の親子レクは、5月19日(土)10時開始で、北海道文教大学明清高等学校の体育館をお借りして行いました。あいにくの雨でしたが、大きな体育館に親子で集まる子どもたちは何とも楽しそうでした。プログラムは、「リズム体操」「ゲーム」と「フォークダンス」です。

リズム体操では、普段幼稚園の子どもたちが行っている模範演技の後に、お父さんお母さんにも参加していただき、子どもたちが先生になって行きます。慣れないリズムに、戸惑いながらも笑顔いっぱい。翌日には、筋肉痛だったのではないのでしょうか。

今年のゲームは、「輪くぐりゲーム」。保護者同士が輪を作り子どもがその輪をくぐっていきます。保護者同士の協力の仕方と具合が勝敗を分けます。勝敗となるとつい熱中しがちなお父さんの姿もほほえましく、笑いの絶えないひと時でした。

締めくくりは、定番のフォークダンス「お日様になりたい」。親子で手をつなぎ、お互いに回り合ったり、手を合わせたりしながら、最後にお父さん、お母さんにハグしてもらうのが、とてもいい感じのダンスです。運動会など行事の度に行っているの、ほとんどの保護者の方も馴染んでいます。ギュッと抱かれている子どもたちの表情の輝き、いつ見ても良いものです。

土曜日の午前中の2時間ではありましたが、子どもたちが身体いっぱい表す喜びと保護者の皆さんの心遣いや優しい姿がいっぱいの充実した「親子レク」でした。



北海道文教大学同窓会つるの会

会長 後藤田 倫子

現在同窓会「つるの会」は20,000人を超える組織になりました。

学校法人鶴岡学園は創立75周年を迎えており同窓会も同じ歩み続けてまいりました。

その間、会員相互の親睦を図り母校の発展、充実に寄与する事を目的に様々な活動を行ってきております。お預かりした同窓会費は大学への寄付・贈与という形で貢献して参りました。又学生に対して臨地実習の受け入れ、就職先の紹介、斡旋等を積極的に行っております。

現在は各学部への教育研究費の助成金制度、各地域で活躍している同窓会の交流、親睦、情報交換を目的に14支部を設置し各地域で毎年集まっております。

又卒業後教育として講演会等を実施しております。北海道文教大学の卒業生イコール同窓生です。今後とも北海道文教大学の卒業生というほこりを持てるような同窓会活動を継続して参ります。どうぞ寛大なご理解を頂きご支援くださいますようお願い申し上げます。

北海道文教大学後援会活動について

北海道文教大学後援会会長 中村 仁

【平成30年度の主な事業計画】

- ①「新入生宿泊研修」助成(会場:北湯沢温泉)
- ②「100円朝食」助成(年100日間実施)
- ③「キャンパスウォッチング※」実施
- ④「学生文化・体育団体」助成(課外活動の支援)
- ⑤「就職活動」助成(資格試験の受験料を助成)
- ⑥「父母懇談会」助成(大学祭の食券を提供)
- ⑦「災害等対策」助成(AED設置、災害食等購入)
- ⑧「卒業記念品」助成(後援会より記念品贈呈)
- ⑨「卒業祝賀会」助成(同窓会と協同で開催)

詳細は大学HPをご覧ください。



※後援会理事(保護者)の方々によるキャンパスウォッチングを7月に実施。約90分かけ、大学の施設・設備を視察します。(写真は図書館、鶴岡記念講堂)

黒坂満輝、神谷忠孝前教授に 北海道文教大学名誉教授の称号を授与

本年3月に本学を退職された大学院グローバルコミュニケーション研究科の黒坂満輝並びに神谷忠孝前教授に名誉教授の称号を授与することが決定され、5月24日、関係部局長の立ち会いの下に名誉教授称号授与式が行われました。

授与式では鈴木理事長から、本学外国語学部及び大学院グローバルコミュニケーション研究科創立当初から20年間近くの永きに亘り、本学の教育、研究の発展にご尽力されたご功績に対し感謝の言葉が述べられました。

その後、昼食をとりながらの懇談会があり、近況報告を交えながら和やかなうちに閉会しました。



役員改選

[平成30年6月1日付就任]

理事長／鈴木 武夫
理事／浅見 晴江[常務理事]
伊藤 雅夫、北崎 迪子
橘内 勇、中村 至
松本 博樹、渡部 俊弘
監事／荻根澤 則文、鈴木 豊

評議員／浅見 晴江、池田 啓子、伊藤 雅夫
小田 進一、北崎 迪子、橘内 勇
小向 朝子、斉藤 道子、三枝 和也
佐藤 信雄、鈴木 武夫、中村 至
新田 隆、能代 茂、野村 直樹
松本 博樹、山本 淑子、渡部 俊弘

人事

◎退職[平成30年3月28日付]

事務局

大藤 昭(学務部 国際課長)

◎退職[平成30年3月31日付]

事務局

村田 幸彦(企画部 企画課長)
栗石 雅信(財務部 管理課 副主任)
山根 奈摘(学務部 教務課 教務係員)
菅原 恭子(学務部 図書課 図書課長補佐)
菅井 日登美(学務部 図書課 図書係員)
山口 香澄(学務部 図書課 図書係員)
山田 泉(学務部 図書課 図書係員)
新田 隆(入試広報部 部長)
鈴木 晃(就職部 就職課 就職主幹)
八谷 一明(就職部 就職課 就職主幹)

北海道文教大学外国語学部

澤田 隆(国際言語学科 教授)
神谷 忠孝(国際言語学科 教授)
黒坂 満輝(国際言語学科 教授)

北海道文教大学人間科学部

鈴木 敏正(健康栄養学科 教授)
武藤 信吾(健康栄養学科 講師)
大瀬 絵美(健康栄養学科 助手)
北 夕起子(健康栄養学科 助手)
高橋 萌(健康栄養学科 助手)
古山 珠恵(健康栄養学科 助手)
村田 貴子(健康栄養学科 助手)
橘内 勇(理学療法学科 教授)

黒沢 秀樹(理学療法学科 教授)
井上 仁美(看護学科 准教授)
木村 眞子(看護学科 准教授)
岩佐 有子(看護学科 助教)

北海道文教大学明清高等学校

上原 さゆり(教諭)
土岐 勝浩(教諭)

◎採用[平成30年4月1日付]

事務局

佐々木 憲吾(企画部 企画課 課員)
松田 祐(企画部 企画課 課員)
五十嵐 浩一(財務部 管理課 副主任)
安藤 伸和(学務部 教務課 教務係員)
神原 麻未(学務部 教務課 教務係員)
松井 修(就職部 就職課 就職主幹)
松岡 道明(就職部 就職課 就職主幹)
宮崎 夏実(事務局付(人間科学部 看護学科担当))

北海道文教大学

渡部 俊弘(学長)

北海道文教大学人間科学部

高崎 裕代(健康栄養学科 教授)
金子 裕美子(健康栄養学科 講師)
小泉 亮輔(健康栄養学科 講師)
山森 栄美(健康栄養学科 助手)
諸橋 京美(健康栄養学科 助手)
長内 さゆり(看護学科 准教授)
山出 哲子(看護学科 講師)
江本 千晴(看護学科 助教)
佐々木 律子(看護学科 助教)
辻 幸美(看護学科 助教)

宮田 孝子(看護学科 助教)
吉岡 亜希子(こども発達学科 准教授)
金丸 雅子(こども発達学科 助教)
國行 椎名(こども発達学科 助手)

北海道文教大学附属幼稚園

富永 涼子(教諭)

◎昇任[平成30年4月1日付]

事務局

佐々木 龍人(財務部 会計課長)
小野 博文(財務部 会計課 会計係長)
細井 雅人(学務部 部長)
島 里枝(学務部 教務課 教務課長)
菊池 展子(学務部 学生課 学生係長)
清水 義是(学務部 国際課 国際係長)
酒井 直子(就職部 就職課 就職係長)

北海道文教大学人間科学部

佐々木 幸子(理学療法学科 講師)
合田 悟(看護学科 准教授)
西野 美穂(こども発達学科 准教授)
今井 由恵(こども発達学科 准教授)

◎再雇用[平成30年4月1日付]

事務局

新田 隆(入試広報部 部長)

北海道文教大学人間科学部

鈴木 敏正(健康栄養学科 教授)
橘内 勇(理学療法学科 教授)
黒沢 秀樹(理学療法学科 教授)

北海道文教大学明清高等学校

上原 さゆり(教諭)

◎併任[平成30年4月1日付]

北海道文教大学

渡部 俊弘(外国語学部長)
橘内 勇(副学長・人間科学学部長)
三上 勝夫(鶴岡記念図書館長)
岡本 佐智子(グローバルコミュニケーション研究科長)
大山 徹(健康栄養科学研究科長)
木村 一志(リハビリテーション科学研究科長)
後藤 守(こども発達学研究科長)
中村 至(国際言語学科長)
芦川 修貳(健康栄養学科長)
田邊 芳恵(理学療法学科長)
石田 裕二(作業療法学科長)
小堀 ゆかり(看護学科長)
佐藤 信雄(こども発達学科長)

北海道文教大学附属幼稚園

小田 進一(園長)

◎採用[平成30年4月4日付]

北海道文教大学人間科学部

鶴木 恭子(看護学科 講師)

◎採用[平成30年4月7日付]

北海道文教大学人間科学部

上岡 美紗子(健康栄養学科 助手)

◎採用[平成30年4月11日付]

北海道文教大学人間科学部

三木 彩子(健康栄養学科 助手)

平成29年度(2017年度) 鶴岡学園事業報告

I 法人の概要

(A)設置する学校・学部・学科等の入学定員・学生生徒数の状況 (平成29年5月1日現在)

学校・学部・学科等		入学定員数	収容定員	現員数
大学	大学院グローバルコミュニケーション研究科	5	10	8
	大学院健康栄養科学研究科	4	8	5
	大学院リハビリテーション科学研究科	4	8	4
	大学院こども発達学研究科	4	8	5
	外国語学部	100	400	269
	人間科学部	450	1,800	1,992
高等学校		160	480	232
幼稚園		—	80	83

(B)役員・評議員・教職員数の概要(平成30年5月1日現在)

- 1)理事の定員:6人以上8人以内 現員8人
理事長:鈴木 武夫
理事:北崎 迪子、(常務理事)浅見 晴江、伊藤 雅夫、松本 博樹、渡部 俊弘、橋内 勇、中村 至
- 2)監事の定員:2人 現員2人
監事:鈴木 豊、荻根澤 則文
- 3)評議員の定員:13人以上19人以内 現員18人
中村 至ほか17人

(C)教職員数(平成29年5月1日現在)

区分		法人	大学院	大学	高校	幼稚園	計
教員	本務	—	5	125	25	8	163
	兼務	—	3	82	11	3	99
職員	本務	3	0	55	2	0	60
	兼務	0	0	9	4	0	13

(D)施設・設備等の概要(平成30年5月1日現在)

区分	土地	建物
大学計(恵庭キャンパス)	112,831	34,931
高校計(札幌キャンパス)	46,798	7,471
幼稚園計(札幌キャンパス)	4,274	645
法人計	46,517	9,144
合計	210,420	52,191

II 事業の概要

(A)学園法人

1.法人の事業概要

学園は本年創立75周年を迎え、大学改革の一環として人間科学部領域の理学・作業療法学科及びこども発達学科を基礎とする大学院研究科の設置認可申請を行い、それぞれリハビリテーション科学研究科及びこども発達学研究科として開設されました。

創立75周年記念事業の一環として、竣工した鶴岡記念講堂を含む、恵庭キャンパスの教育・研究環境の整備計画が進められました。

札幌キャンパス(高等学校、附属幼稚園)の教育体制・環境整備については、中・長期の将来を見据えて総合的なキャンパスプランの検討に着手しました。明清高校、附属幼稚園の移転・改革等については、外国語学部の改革と合わせて学園の将来構想検討委員会が設置され、同委員会の下に高等学校、外国語学部及び附属幼稚園の改革グループが置かれそれぞれ検討を進めることとしています。これらの教育、研究環境整備等の事業を推進するため、財源確保を目的に平成27年9月から行っている創立75周年記念事業の募金活動に精力的に取り組みました。

学園の更なる発展を目指し、教育研究の充実と社会貢献活動の実現のために次の目標を掲げ実施しました。

- 1.大学全体が引き続き社会のニーズに適応することを念頭に、本学の特色である国家試験受験者の合格率を高めると同時に教育改革を進め、社会から必要とされる教育の教授に努めました。
- 2.財政の安定化を図るため全学挙げて入学定員の確保に努めました。
- 3.教育経費の重点的配分を行い、支出予算の見直しと節約に努めました。
- 4.教職員の意識改革と学園の中期的計画を策定したが、更に引き続き充実することとしました。

2.主な施設設備の取得とその進捗状況

【特別事業】

- | | |
|-----------------------|----------|
| (1) 創立75周年記念事業 | 42,909千円 |
| (2) CL1～3教室PC及びAV機器更新 | 40,824千円 |

【恵庭キャンパス整備事業】

- | | |
|---|----------|
| ① CL教室エアコン更新(冷房専用) | 16,400千円 |
| ② 学生食堂改修工事(配膳周辺のレイアウト変更、厨房機器の更新) | 15,344千円 |
| ③ 省エネ対策 照明LED化(1号館1階玄関ホール・廊下2階廊下・1号館1階112教室・体育館 照明) | 12,053千円 |

【札幌キャンパス整備事業】

計画が進行中です。

- 3.奨学金事業…給付奨学金及び特待制度により学生支援をしました。
大学部門 80,540千円、高校部門 26,328千円

(B)北海道文教大学・大学院

1.大学評価、自己点検・評価

平成29年度に公益財団法人大学基準協会の大学認証評価を受審し、「評価の結果、北海道文教大学は本協会の大学基準に適合していると認定する。」との評価と、「認証の期間は2018(平成30)年4月1日から2025(平成37)年3月31日までとする。」との認証を得ました。このたびの認証評価における改善事項・努力課題等を踏まえ、継続して大学の基礎データを調査・集計するとともに、自己点検・評価を通じて適切な水準を維持し教育・研究の質の向上を推進する体制の構築を図りました。

2.グローバルコミュニケーション研究科

隔年開講という新しいシステムを導入してカリキュラムを改正し、教育・研究体制の充実・拡充を図りましたが、さまざまな問題点も出てきました。特に国際化を推進するためには両領域に英語コミュニケーション領域を加える必要があり、更なる教育・研究体制の充実・拡充を図り授業科目、シラバス、カリキュラムなどの教育課程、教員組織等の抜本的な改革に向けて検討をおこない、英語コミュニケーション領域を加える学則変更並びに大学院担当教員資格審査(大学独自)を行いました。

3.健康栄養科学研究科

平成28年度で完成年度を迎えた大学院健康栄養科学研究科は、平成29年度以降の大学院の教育・研究体制の充実・拡充を図るため、授業科目、シラバス、カリキュラムなどの教育課程、教員組織(人事計画)等の改革に向けて検討を行いました。また、順次、大学院実験室の整備、AKTAクロマトグラフィシステムなど導入し、機器備品の充実を図りました。

4.リハビリテーション科学研究科

平成30年度で完成年度を迎えるため、研究指導教員の拡充を図るとともに、平成31年度以降の大学院の教育・研究体制の充実・拡充を図るため、授業科目、シラバス、カリキュラムなどの教育課程、教員組織の改革に向けて検討を行っているところです。主な大学院受験対象者は社会人ですが、今後は、学部から直接大学院進学を積極的に進めするための取組(臨床経験の確保、就職支援など)に向けて検討を行う予定でしたが、実行できませんでした。また、地域医療への貢献案を策定し、具体化する予定でしたが、実行できませんでした。

5.こども発達学研究科

本学研究科の特色は、こどもの発達と教育に関する基本的な科目の履修をベースとしつつ、幼児教育、学校教育、特別支援教育に関する科目の履修を広く課していることにあります。このことを通して、幼児期・学童期を視野においた実践、さらには、インクルーシブな教育の実践に役立つ力量の形成を意図しています。完成年度終了後の将来計画においても、これらの基本姿勢は踏襲されるべきものであるが、さらに、その内容を充実・発展させるために、授業科目、シラバス、カリキュラムなどの教育課程、教員組織の改革に向けて検討を行いました。特に、専任教員の平均年齢が高いことから、この専攻分野に精通する博士号を有する若手の人材を学内外から発掘し、バランスのとれた年齢構成からなる教育研究体制の検討に着手しました。また、文教ベンチルールの協力を得て、大学院の授業において文教ベンチンメントによる子育て支援の体験プロジェクトを実施しました。

6.外国語学部(国際言語学科)

国際言語学科は、新教育課程の開始に伴い、教育活動支援に携わる構成員が一丸となりグローバル化を進めてきました。外国語教育の充実を図るため、情報ソフトの更新を行うと共に、英語を中心とした新カリキュラムに基づく1年生から3年生対象の年間最低1回のTOEIC(公開テスト又はIPテスト)、観光英検、英検の受験を奨励、各年次の目標スコア到達を目指し、英語コミュニケーション・スキルの向上を図ってきました。

海外大学等との連携、特に英語圏の大学等と協定等を結び、日本人学生の海外派遣や外国人留学生の受入れ等国際交流を強化し、グローバル人材の育成を学部の魅力とし、加えて、教育研究はもとより地域貢献の一つとして地域住民と外国人留学生の交流、相互理解を深める場としてグローバルコミュニケーション・センター (GCC)を活用しました。

7.人間科学部(健康栄養学科,理学療法学科,作業療法学科,看護学科,こども発達学科)

平成29年4月よりリハビリテーション科学研究科・こども発達学研究科の2研究科を開設しました。

(C)北海道文教大学明清高等学校

北海道文教大学の併設校である本校は、北海道文教大学との連携強化と受験指導体制の充実で将来は北海道文教大学だけでなく国立大学へも多数進学させる高校として地域からも認知され安定して生徒確保ができる学校としたいと考えています。

また、学園の将来計画の構築に伴い、平成33年4月より高校キャンパスを恵庭に移転することが本学園理事会において決議されました。次年度以降は、新たな高等学校像並びに移転計画の具体化を検討していくこととなります。

教育活動の事業報告の要点

① 進学体制を充実させる。

○グローバル化への対応として、グローバル・コミュニケーション・センターを開設、外国人専任教諭を常駐させ全校生徒が実践的に外国語を学べる環境を整備する。

○進学体制強化の重点項目として英語、国語の授業体制を強化する。

○進学体制充実のための隔週土曜授業を活用する。

○北海道文教大学三上勝夫教授を教育アドバイザーとして今年度も迎え、更なる授業充実を図る。

② 北海道文教大学との高大連携を強化する新しい取組(HBUプログラム)を行いました。

③ 校内Wi-Fi化、ICT機器を導入し、最近教育現場に求められているアクティブ・ラーニング型授業を展開し教育の質を高める。

④ 学園からの強力なバックアップを元に4月から通学定期補助制度を新設し教育にかかる保護者の経済的負担の軽減を図り、より良い教育環境の整備を促進しました。

⑤ 文武両道教育を基本に高い水準で全校の誇りとなる部活動を推進する。
○全国的な評価を受けている女子サッカー部は、昨年以上の結果を出すことができました。

○昨年度から強化指定した吹奏楽部も部員を確保し、外部大会に積極的参加しました。

⑥ 放課後予備校へ行かなくとも受験勉強ができる「明清塾」や隔週土曜日授業を活用して国公立大学へセンター入試で合格者を出すことができました。

⑦ 食料科は即戦力となるよう技術の向上に努め、外部コンテストで全国大会まで出場できました。

⑧ 就職希望者100%決定と複数公務員合格者を出すことができました。

(D)北海道文教大学附属幼稚園

附属幼稚園は、「施設型給付」に移行し、保護者負担の保育料と「施設型給付金」による運営費により経営が行われるようになり、今後の幼保連携型認定こども園移行後も人的配置の充実を図りながらも経営の安定化を図ることに展望を開くことができました。

平成31年度より園舎を建替え、「幼保連携型認定こども園」への移行を円滑に行うべく準備を進めてきましたが、学園の将来計画の再構築により、園舎建替並びに「幼保連携型認定こども園」への移行に係る諸事業については、当面凍結することとなりました。

よって、当面の間、現園舎を使用している附属幼稚園運営を行うこととなったため、園児の安心安全の確保を最優先に教育環境の整備を進めることとしました。

Ⅲ 財務の概要

平成29年度の財務概況報告

(1) 資金収支計算書(法人総括)

(単位:千円)

資 金 収 入			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	2,921,338	2,920,577	761
手数料収入	31,938	32,831	△ 893
寄付金収入	17,275	17,919	△ 644
補助金収入	467,634	472,914	△ 5,280
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	10,897	12,376	△ 1,479
受取利息・配当金収入	10,508	16,622	△ 6,114
雑収入	59,657	47,537	12,120
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	480,111	508,131	△ 28,020
その他の収入	92,334	92,784	△ 450
資金収入調整勘定	△ 569,509	△ 598,126	28,617
前年度繰越支払資金	5,613,374	5,613,374	0
収入の部合計(A)	9,135,557	9,136,939	△ 1,382

(単位:千円)

科 目	予 算	決 算	差 異
翌年度繰越支払資金	5,949,251	6,006,969	△ 57,718
(A) - (B)			

(単位:千円)

資 金 支 出			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	1,755,279	1,755,241	38
教育研究経費支出	843,520	837,729	5,791
管理経費支出	282,218	274,055	8,163
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	39,911	43,282	△ 3,371
設備関係支出	117,939	119,805	△ 1,866
資産運用支出	150,000	150,000	0
その他の支出	56,500	56,891	△ 391
資金支出調整勘定	△ 59,061	△ 107,033	47,972
予 備 費	(50,000)		0
	0		
支出の部合計(B)	3,186,306	3,129,970	56,336

【資金収支計算書の目的】

当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容と支払資金(現金及びいつでも引き出すことができる預貯金)の収入と支出についてその顛末を明らかにするものです。

【資金収支計算書の概要】

資金収入の部合計は91億36,939千円、支出の総額から期末未払金等の資金支出調整勘定を差引いた金額は、31億29,970千円となります。
結果として翌年度繰越支払資金は、60億6,969千円となりました。

(2) 活動区分資金収支計算書 (単位:千円)

教育活動による資金収支		
科 目	金 額	
収入	学生生徒等納付金収入	2,920,577
	手数料収入	32,831
	特別寄付金収入	1,889
	経常費等補助金収入	472,914
	付随事業収入	12,376
	雑収入	47,537
	教育活動資金収入計	3,488,124
支出	人件費支出	1,755,241
	教育研究経費支出	837,729
	管理経費支出	274,019
	教育活動資金支出計	2,866,989
差引		621,135
調整勘定等		44,403
教育活動資金収支差額		665,538

(単位:千円)

施設整備等活動による資金収支		
科 目	金 額	
収入	施設設備寄付金収入	16,030
	施設整備等活動資金収入計	16,030
支出	施設関係支出	43,282
	設備関係支出	119,805
	第2号基本金引当特定資産繰入支出	50,000
	施設設備引当特定資産繰入支出	100,000
	施設設備等活動資金支出計	313,087
差引		△ 297,057
調整勘定等		8,255
施設整備等活動資金収支差額		△ 288,802

(単位:千円)

科 目	金 額
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	376,736

(単位:千円)

その他の活動による資金収支		
科 目	金 額	
収入	短期貸付金回収収入	291
	預り金受入収入	488
	小計	779
	受取利息・配当金収入	16,622
支出	その他の活動資金収入計	17,401
	長期貸付金支払支出	300
	立替金支出	130
	小計	430
	過年度修正支出	36
	その他の活動資金支出計	466
差引		16,935
調整勘定等		△ 76
その他の活動資金収支差額		16,859

(単位:千円)

科 目	金 額
支払資金の増減額 (小計+その他の活動資金収支差額)	393,595
前年度繰越支払資金	5,613,374
翌年度繰越支払資金	6,006,969

【活動区分資金収支計算書の目的】

資金収支計算書に記載される資金収入及び資金支出の**決算の額**を3つの活動区分ごとに資金の流れを把握することが出来るものです。



(3) 事業活動収支計算書 (単位:千円)

教育活動収支				
事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
	学生生徒等納付金	(2,921,338)	(2,920,578)	(760)
	手数料	(31,938)	(32,831)	(△ 893)
	寄付金	(17,433)	(2,659)	(14,774)
	現物寄付	1,158	770	388
	経常費等補助金	(467,634)	(472,914)	(△ 5,280)
	付随事業収入	(10,896)	(12,376)	(△ 1,480)
	雑収入	(59,657)	(47,537)	(12,120)
教育活動収入計		3,508,896	3,488,895	20,001
事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異
	人件費	(1,812,378)	(1,776,759)	(35,619)
	退職給与引当金繰入額	57,100	40,671	16,429
	教育研究経費	(1,171,548)	(1,162,037)	(9,511)
	減価償却額	328,028	323,542	4,486
	管理経費	(310,448)	(302,356)	(8,092)
	減価償却額	28,266	28,332	△ 66
	徴収不能額等	(0)	(11,598)	(△ 11,598)
教育活動支出計		3,294,374	3,252,750	41,624
教育活動収支差額(A)		214,522	236,145	△ 21,623

(単位:千円)

特 別 収 支				
収事入業の活動部	科 目	予 算	決 算	差 異
	資産売却差額	(0)	(0)	(0)
	その他の特別収入	(5,626)	(17,645)	(△ 12,019)
	現物寄付	1,000	16,030	△ 15,030
	過年度修正額	4,626	1,615	3,011
	特別収入計	5,626	17,645	△ 12,019
支事出業の活動部	科 目	予 算	決 算	差 異
	資産処分差額	(0)	(5,122)	(△ 5,122)
	施設処分差額	0	0	0
	設備処分差額	0	512	△ 512
	その他の特別支出	(36)	(36)	(0)
特別支出計		36	5,158	△ 5,122
特 別 収 支 差 額(C)		5,590	12,487	△ 6,897

(単位:千円)

教育活動外収支				
収事入業の活動部	科 目	予 算	決 算	差 異
	受取利息・配当金	(10,508)	(16,622)	(△ 6,114)
	その他の教育活動外収入	(0)	(0)	(0)
	教育活動外収入計	10,508	16,622	△ 6,114
支事出業の活動部	科 目	予 算	決 算	差 異
	借入金等利息	(0)	(0)	(0)
	その他の教育活動外支出	(0)	(0)	(0)
	教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額(B)		10,508	16,622	△ 6,114

(単位:千円)

科 目	予 算	決 算	差 異
經常収支差額(A)+(B)	225,030	252,767	△ 27,737

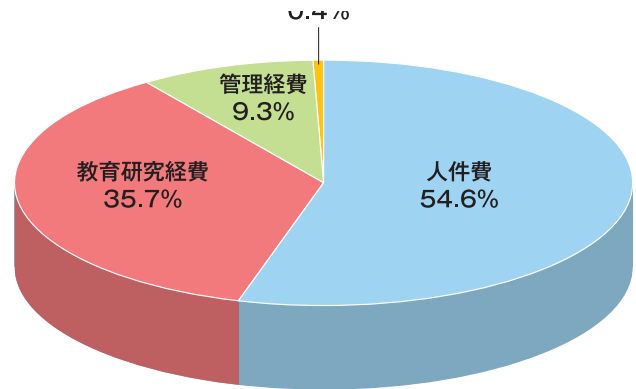
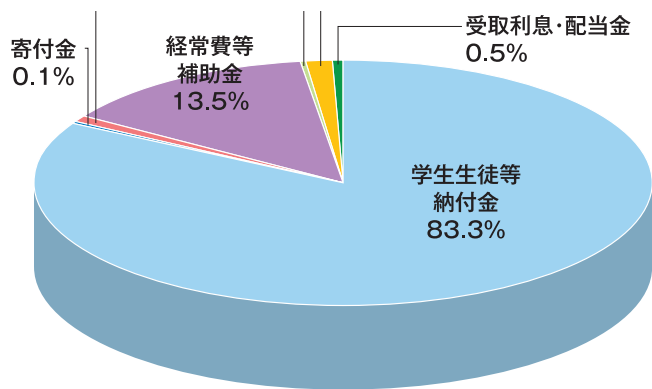
科 目	予 算	決 算	差 異
〔 予 備 費 〕 (D)	50,000		0
基本金組入前当年度収支差額(A)+(B)+(C)	230,620	265,254	△ 34,634
基本金組入額合計	△ 202,833	△ 140,761	△ 62,072
当年度収支差額(E)	27,787	124,493	△ 96,706
前年度繰越収支差額(F)	467,220	467,220	0
基本金取崩額(G)	0	0	0
翌年度繰越収支差額(E)+(F)+(G)	495,007	591,713	△ 96,706

(参考)

(単位:千円)

科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入計	3,525,030	3,523,162	1,868
事業活動支出計	3,294,410	3,257,908	36,502

経常収入に対する比率



【事業活動収支計算書の目的】

事業活動収入と事業活動支出の内容とその均衡状況を明らかにするために作成する書類で、企業会計における「損益計算書」に相当するものですが、利益を測定する目的ではなく、翌年度への繰越消費収入(支出)額を明らかにするものです。学校法人の健全な運営に資するため、収入と支出の均衡だけでなく、資金の支出を伴わない引当繰入額や減価償却費なども含めた事業活動収支の状況について把握することを目的としています。



- 資金の動きはないが実質的には学校法人の損益となるものの情報を含んでいます。
※現物寄付、減価償却額等

- 資金の動きはあっても実質的に損益とならないものの情報は含みません。
※借入金等収入、資本的支出(施設関係支出・設備関係支出)等

【事業活動収支計算書の概要】

事業活動収支(帰属収入)35億23,162千円、事業活動支出(消費支出)32億57,908千円です。

事業活動収支計算書では、事業活動収入から事業活動支出を比較し、その収支差額(2億65,254千円)から基本金組入額(1億40,760千円)を控除して、当年度収支差額1億24,493千円は支出超過となります。

よって翌年度繰越消費支出超過額は5億91,713千円となります。

・事業活動収支比率は、7.5%となっています。(前年度15.2%)

・人件費比率(人件費÷経常収入)は、50.7%となり、前年度より2.5%高くなりました。

(4) 貸借対照表

(単位:千円)

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
有 形 固 定 資 産	7,265,236	7,462,382	△ 197,146
特 定 資 産	1,520,000	1,370,000	150,000
そ の 他 の 固 定 資 産	24,957	20,066	4,891
流 動 資 産	6,060,073	5,706,907	353,166
資 産 の 部 合 計	14,870,266	14,559,355	310,911

(単位:千円)

純 資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基 本 金	13,122,270	12,981,510	140,760
繰 越 収 支 差 額	591,713	467,220	124,493
純 資 産 の 部 合 計	13,713,983	13,448,730	265,253
負債及び純資産の部合計	14,870,265	14,559,355	310,910

(単位:千円)

負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固 定 負 債	510,457	481,718	28,739
流 動 負 債	645,825	628,907	16,918
負 債 の 部 合 計	1,156,282	1,110,625	45,657

【貸借対照表の目的】

当該年度末における資産、負債、正味財産(基本金、消費収支差額)の状態を表すものであります。学校法人がその時点で、どのような資産(または負債)がどれだけあるかという財政状況を示します。

【貸借対照表の概要】

資産の部合計148億70,266千円、負債の部合計11億56,282千円となりました。

純資産の部137億13,983千円は、基本金と翌年度繰越収支差額で構成された金額をいいます。

(資産の部)-(負債の部)=自己資本(自己資金)

OPEN CAMPUS 2018

来てよかった！楽しかった！という声がたくさん。
ぜひ一度、文教大を感じに来てください。



第2回 7/22 日 10:00~14:30
受付 9:30 ▶ 10:00
OPEN CAMPUS in SUMMER

内容 「入試データの説明と分析」(自由参加)
「保護者説明会」(自由参加)

第3回 9/23 日 10:00~14:30
受付 9:30 ▶ 10:00
OPEN CAMPUS in AUTUMN

内容 「入試データの説明と分析」(自由参加)
「保護者説明会」(自由参加)

第4回 2019 3/23 土 10:00~14:30
受付 9:30 ▶ 10:00
OPEN CAMPUS in SPRING
高校1・2年生対象

内容 「実習体験」「先輩とのフリートーク」
「キャンパスツアー」

【主な体験講義・実習体験テーマ】

学 科	7/22(日)	9/23(日)	2019年 3/23(土)
国 際 語 学 科	・時事問題～What's going on?～	・新聞英語～英字新聞で宝探し～	・スピーキング～Speak up! とにかくどんどん話してみよう!～
健 康 栄 養 学 科	・管理栄養士になるための臨地実習(臨床栄養学)	・北海道大学病院のNST(栄養サポートチーム)活動	・よくわかる基礎栄養～我々は！なぜ食べるのか～
理 学 療 法 学 科	・求められる理学療法士を目指して！	・「むくみ」と理学療法	・ヒトの足について学ぼう！
作 業 療 法 学 科	・講義：健康寿命を延ばす作業療法 ・先輩による実習体験：ロコモ体操リーダーを体験しよう ・先輩による実習体験：装具(スプリント)を作ってみよう	・講義：生活に満足していますか？作業機能障害について考えよう！ ・先輩による実習体験：あなたの時間の使い方-このままで良いかな？- ・先輩による実習体験：作業療法で使う治療器具の紹介	・講義：私の元気ののためにできること：WRAPとマインドフルネス ・先輩による実習体験：体験マインドフルネス ・先輩による実習体験：「革細工」～楽しく作って作業療法体験～
看 護 学 科	・サイレントキラー、生活習慣病を知ろう！ ・聴診器と血圧計に触れてみよう！！ ・妊婦の体験と看護	・在宅看護の歴史 ・高齢者のもてる力を理解するための視点 ・手洗いーみんなの手はきれい？ ・教育実習の研究授業ってどんなの？ ・先輩と一緒に「コドモ」について考えてみよう	・ウイルスによる食中毒の予防 ・コロナと体の健康を支えるために～ストレスとの付き合い方を考えてみよう!～ ・乳児のバイタルサイン測定と身体計測 ・楽しく遊べる「文教ペンギンルーム」の3つのひみつ ・「伝える・伝える～コミュニケーション～」
こども発達学科	・思いやりも発芽したらいいな ・造形表現入門		

オープンキャンパスの流れ

入試ガイダンス

パンフレットやホームページだけではわからない最新入試情報をお知らせします。

学科紹介・体験講義・体験実習

体験講義で大学生気分を満喫！最新設備を使った実技体験もあります。

学食体験

健康栄養学科では、毎回メニューが変わる「給食体験」！先輩が作る「おもてなしランチ」。先輩たちや先生と一緒に楽しいお食事タイム。
※他学科は「学生食堂」のスペシャルメニューです。

キャンパスツアー

先輩たちが親切にエスコート。きれいで充実したキャンパスをすみずみまでチェック！

先生や先輩とフリートーク

先生や先輩たちはみんな気さく。どんなキャンパスライフを送っているのか教えてくれるよ！

個別相談コーナー【希望者】

入試・就職・授業・奨学金など、個別に相談できます。

保護者説明会【希望者】

入試・就職支援・奨学金について説明します。
※学食体験後、希望学科のプログラムに合流します。学食体験後では、教員が同席します。

入試データの説明と分析【希望者】

全学科対象に、推薦入試・一般入試・センター利用入試について、過去のデータをもとに説明・分析し、今年度入試のアドバイスをします。

オープンキャンパスだけじゃない！

推薦入試直前講座

10/20 土 10:00~12:30

●面接・小論文対策 ●学科個別相談コーナー

推薦入試ポイント講座では、受験の心構え、面接の形式・要領、出願書類などについてお話しします。その後の学科別講座では、各学科ごとにアドミッションポリシーにもとづいた教育方針や求める学生像などについての説明や、面接・小論文についてのアドバイスなどをおこなっています。

夢をかなえるヒントがいっぱい！

『進学相談会』

2018年(平成30年度) 北海道文教大学のブースへ、ご相談にお越しく下さい。入退場自由、入場無料です。

月	日	曜日	時間	地区	会場
7	13	金	13:00~18:00	苫小牧	ホワイトパークサンシャイン
	18	水	15:00~18:00	札幌	サッポロファクトリーホール
	19	木	15:00~18:00	旭川	アートホテル旭川
8	22	水	15:30~18:00	函館	ベルクラシック函館
	24	金	15:30~18:00	札幌	札幌パークホテル
	27	月	15:30~18:00	旭川	アートホテル旭川
9	3	月	15:30~18:30	青森	青森国際ホテル
	4	火	15:30~18:30	八戸	八戸プラザアーバンホール
	7	金	15:30~18:30	秋田	秋田アルヴェ
10	12	水	10:30~18:00	札幌	アクセスサッポロ
	13	木	15:30~18:00	小樽	グランドパーク小樽
	18	火	15:30~18:30	札幌	アクセスサッポロ
11	19	水	15:00~18:30	仙台	仙台サンプラザホール
	20	木	15:30~18:30	盛岡	ホテルメトロポリタン盛岡本館
	21	金	10:30~15:30	旭川	旭川大雪アリーナ
12	11	木	15:30~18:00	札幌	ホテルエミシア札幌
	15	月	16:00~18:00	山形	山形テルサ
	15	月	16:00~18:00	帯広	帯広市総合体育館
1	11	木	16:00~18:00	函館	ベルクラシック函館
	15	月	16:00~18:00	中標津	トーヨーグランドホテル

月	日	曜日	時間	地区	会場
10	16	火	16:00~18:00	北見	ホテルベルクラシック北見
	17	水	16:00~18:00	札幌	サッポロファクトリーホール
	18	木	16:00~18:00	旭川	アートホテル旭川
11	19	金	12:00~15:40	札幌	ガトーキングダムサッポロ
	2	金	16:00~18:00	釧路	釧路市観光国際交流センター
	5	月	15:00~18:00	新札幌	ホテルエミシア札幌
12	6	火	15:00~18:00	函館	ホテル法華クラブ函館
	7	水	15:00~17:30	紋別	紋別市スポーツセンター
	8	木	15:00~18:00	帯広	とかちプラザ
1	9	金	15:00~18:00	旭川	アートホテル旭川
	12	月	15:50~17:30	網走	網走市総合体育館
	13	火	15:00~16:45	新札幌	ホテルエミシア札幌
2	14	水	15:00~18:00	苫小牧	グランドホテルニュー王子
	15	木	16:00~17:30	札幌	アパホテルタリゾート札幌
	16	金	15:00~18:00	北見	ホテルベルクラシック北見
3	13	火	15:00~18:00	札幌	札幌パークホテル
	14	水	15:00~18:00	室蘭	蓬岐殿
	15	木	15:00~18:00	札幌	ガトーキングダムサッポロ
4	16	金	15:00~18:00	釧路	釧路市観光国際交流センター